

東カリブ諸国機構（O E C S）6 か国月間情勢報告
（アンティグア・バーブーダ、ドミニカ国、グレナダ、セントルシア、セント
クリストファー・ネービス、セントビンセント及びグレナディーン諸島）
（2024年9月）

在トリニダード・トバゴ日本国大使館

9月の東カリブ諸国機構（O E C S）6 か国（注）の内政、経済、外交月間報告は以下の通り。

（注：アンティグア・バーブーダ（アンティグア）、ドミニカ国（ドミニカ）、グレナダ、セントルシア、セントクリストファー・ネービス（セントキッツ）、セントビンセント及びグレナディーン諸島（セントビンセント））

1 概況

- （グレナダ）ハリケーン・ベリル災害からの復興のため、国会は約2.7億東カリブドル（約1億米ドル）の補正予算を承認。
- （グレナダ）コーンウォール財務相は、現在の特別非常事態基金（Special Contingency Fund）の残高は約4,000万東カリブドル（約1,470万米ドル）であると発表。
- （ドミニカ）政府とサウジアラビア開発基金（S F D）は、ロゾー市インフラ強化事業に関する4,100万米ドルの融資契約に調印。
- （アンティグア）中国海南省で開催された第4回中国・カリブ経済貿易協力フォーラムにおいて、三亜市とセントジョンズ市は姉妹都市提携を締結。
- （アンティグア）国際捕鯨委員会（I W C）第69回総会において、アンティグアは商業捕鯨のモラトリアム（一時停止）を撤回する決議案を提出。
- （セントキッツ）セントキッツは近日中に在サウジアラビア・セントキッツ大使館及び領事館を設置予定である旨を表明。

2 内政

- （16日セントビンセント報道）2024年のデング熱感染者数は、12日時点で833名を記録し、2名が死亡。
- （6日セントビンセント報道）ハリケーン・ベリル災害の復興作業が迅速に進み、全国ほぼ全ての学校が再開した。
- （9日セントビンセント報道）気象局は、9月～11月にかけて熱波が到来する見込みであると発表。
- （14日アンティグア報道）治安維持を目的に、政府はギャング対策法案を可

決。

3 経済

- （2日グレナダ報道）国会は、ハリケーン・ベリル災害からの復興のため、約2.7億東カリブドル（約1億米ドル）の補正予算を承認。
- （4日セントビンセント報道）日本政府は、320万カリブドル（約120万米ドル）相当の医療機材を供与し、Milton Cato Memorial Hospitalにて引渡式を実施。
- （12日アンティグア報道）8月1日から投資による市民権プログラム（CBI）の申請手数料が10万米ドルから23万米ドルへ値上げされることを受け、7月の1か月で約1,000件の申請が殺到。2024年1月～7月の累計申請数は約2,000件。
- （13日セントルシア報道）2022年11月に発生した豪雨により被害を受けたインフラの修復工事を実施するため、カリブ開発銀行は150万米ドルの融資を決定。
- （16日アンティグア報道）国連ラテンアメリカ・カリブ経済委員会（ECLAC）は、2024年のアンティグアのGDP成長率は6.3%を見込んでおり、カリブ諸国の中で最も成長すると予測した。
- （16日ドミニカ報道）政府とサウジアラビア開発基金（SFD）は、ロゾー市インフラ強化事業に関する4,100万米ドルの融資契約に調印。
- （17日グレナダ報道）コーンウォール財務相は、現在の特別非常事態基金（Special Contingency Fund）の残高は約4,000万東カリブドル（約1,470万米ドル）であると発表。
- （19日セントルシア報道）政府とサウジアラビア開発基金（SFD）は、セント・ジュード病院再建事業において、2社のジョイントベンチャーとの契約に調印。同事業はSFDによる7,500万米ドルの融資により実施される。
- （21日セントルシア報道）台湾は青少年育成・スポーツ省に対し、25万米ドル相当のトレーニング用品を贈与。
- （24日ドミニカ報道）カリブ開発銀行と英政府が共同出資する約4,920万米ドルの「Loubiere to Bagatelle 道路改修事業」の起工式が実施された。
- （25日、27日セントキッツ報道）セントキッツの投資による市民権プログラムは、特に審査手続きの効率性及びデューデリジェンスの分野で高い評価を受け、CBI指数で90点中76点獲得し、世界1位となった。

4 外交

- （12日アンティグア報道）第23回東カリブ漁業大臣会合の-marginで、ス

ミス農業・土地・漁業・ブルーエコノミー担当大臣は松原大使と会談を実施し、これまでの日本による水産分野を中心とする支援に謝辞を述べると共に、引き続き水産コンプレックスの修繕を含む水産・ブルーエコノミー分野における協力や研修の継続を要請。

●（１８日アンティグア報道）中国海南省で開催された第４回中国・カリブ経済貿易協力フォーラムにおいて、グリーン外務・貿易相と Chengling 三亜市副市長は二国間会談を実施し、三亜市とセントジョンズ市の姉妹都市提携に関する意向表明書に調印。

●（１９日、２５日アンティグア報道）国際捕鯨委員会（ＩＷＣ）第６９回総会において、アンティグアは商業捕鯨のモラトリウム（一時停止）を撤回する決議案を提出。

●（２０日アンティグア報道）アンティグアは、イスラエルによるパレスチナ自治区の継続的な不法占拠を非難する国連決議を支持。

●（２３日セントキッツ政府発表）ドリュー首相とファイサル・サウジアラビア外相は二国間会談を実施し、両国は、在サウジアラビア・セントキッツ大使館及び領事館を設置する計画を確認。

●（２６日アンティグア報道）アンティグアとセーシェルは外交関係を樹立。

●（２６日ドミニカ報道）ドミニカとルワンダは、相互査証免除協定を締結。

●（２９日セントビンセント報道）セントビンセントとザンビアは外交関係を樹立。